



(今月は62年6月21日から7月20日まで)に届出を済ませられたものです。

### うぶごえ (出生)

あかちゃん	誕生月日	保護者	住所
草野 浩二	6.12	道 治	栄 1
中原 大貴	6.13	幸 男	和 西
中山 田 実	6.13	千 広	西 中
鈴木 裕三	6.14	茂 三郎	石 和
日向 美津	6.25	学 幸	和 長
小島 美史	6.29	信 幸	西 橋
後藤 智馬	6.29	実 則	高 西
加藤 拓垂	7. 2	正 志	高 中
山田 友香	7. 5	正 志	西 1
海津 友愛	7. 9	誠 健	和 室
石崎 香子	7.10	健 岩	岩 室

### おめでた (結婚)

結婚した人	前住所	新住所
阿部 正栄	油 島	油 島
(保城) 多恵子	鴻東村	
本間 達也	石 瀬	石 瀬
(渡邊) 久美子	新潟市	

### おくやみ (死亡)

氏名	年齢	死亡月日	世帯主	住所
寺澤 スイ	(87)	6.25	一	樋曾 間 5
卷田 トミエ	(66)	7. 9	猛 藏	和 3
水倉 ミツ	(72)	7.13	嘉 藏	光 男 石 瀬
有坂 ミナ	(83)	7.17	光 男	北野
樋口 ヨセ	(90)	7.20	代太郎	北野 (敬称略)

訂正 先号のうぶごえ欄で、相沢 晋くん(保護者一茂さん)和納7区とあるのは、和納8区の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

## おめでたおくやみ

子宮ガンの検診は細胞診といって、子宮頸ガンの発生しやすい部分の細胞

### 子宮ガンの検診のあらまし



新・シリーズ(5)

文責/保健婦

### 暮らしの健康

定期検診を受ければ、子宮ガンはもうこわくない!

三十代になると、急激に子宮ガンによる死亡者が増えてきます。というのも、子宮ガン(子宮頸ガン・体ガンなども)の初期には、自覚症状がほとんどないため、つい見過ごしてしまうのです。また、少しおかしいなと思っても、「もしガンだったらこわい」といつ受診を一日のばしにしてしまいが



### 自覚症状なし、だから検診が必要

を専用の器具でこすりとり調べて調べる検査です。検査そのものは、一瞬で終わりますから、痛みも不快感もありません。もし万一、細胞診で疑わしい所見があれば、その粘膜の一部を切除し(組織診といいます)最終的に良性のものか、悪性のものかを診断します。



### 防の決定打は定期検診です

発ガンのメカニズムが、まだ正確に説明されていないので、残念ながら子宮ガンの発生そのものを防ぐことは、まだできません。ですから、ガンで死なないための予防策は、定期的に検診を受けることです。

自覚症状がない時から、定期検診を積極的に受けることで、早期ガンの段階でキャッチすることが出来ます。早期ガンの段階で治療を受ければ子宮ガンは100%完全に治ります。年に一回は、自分の健康を守るため

### 子宮ガン検診のご案内

期日	会場	受付時間
8月28日(金曜日)	保健センター(役場併設)	午前9:00~11:00 午後1:00~2:30
8月29日(土曜日)	自然休養村管理センター白岩(間瀬7区)	午前9:00~10:00

に子宮ガン検診を受けましょう。今月二十八日・二十九日の二日間、村の「子宮ガン検診」がありますので、ぜひ受診ください。

## No.3 われら若くも 剣士会

「メイン!!」——ちびっ子剣士が上級生に力いっぱいぶつかって行く。うだるような暑さの村民東体育館(旧役場脇体育館)で、真剣な練習が……。剣士会の結成は十五年前。剣



お兄ちゃんに勤められて一年生のときからやっています。三年、四年のときは練習が厳しくてホントつらかったけど、今では自分のペースで試合ができるようになり楽しいです。剣道をやっていて一番良かったな、と思うのは、体力がついたことです。おかげで走ることは自信がきました。

## 暑さなんか吹き飛ばせ!

道をやりたい」という声に、有志が応援してスタート。今、会員は小学校一年生から六年生までの三十三人。「からだを鍛えたい」「竹内くん」「お兄ちゃんに勧められて」「伊藤くん」「小さいころからやってみたいかったので」「(小柳さん)と始めた動機はいろいろですが、みんな「やっつけて良かった。ずっと続けて行きたい」と意欲的です。けいこは毎週水曜日と土曜日の夜七時から九時まで。礼に始

まっ、素振り、面打ち、切り返し、小手、面打ちの連続技に総合練習としての地げいこもあります。「ことしの春、入会した新一年生は十人。約半年間は防具を身につけさせないで、礼儀や基本動作の練習をみ



暑いときは汗をかくのが一番だ(7月18日/村民東体育館で)



つちりやっています。よく剣道は礼に始まり礼に終わるといいますが、それが基本ですね。また、面を強く打たれますが、正直なところ、それが刺激になってか?剣道をやっている子に頭の悪い子はいませんね」と剣士会副会長の大関信夫さん。ま

た、「剣道は序列がはっきりしているんで、たとえ下級生でも先に入会した子は先輩としての待遇をうけます。だから、年が下でも上級生を思い切り打ちのめすことができるのも剣道ならでは」と……。

現在、ちびっ子剣士の指導にあたっている先生は三人。特に五段の腕前をもつ中村先生は、「みんなまじめで元気がいいですね。特に父兄のみなさんが熱心なのは驚いています。これからも地道な練習を積んでいけば、もともと素質のある剣士会

です。本当に手遅れになって、こわい結果を引き起こす前に、ガン検診を進んで受けることが、ガンから身を守る唯一の対策ですね。

### 元言葉の歴史書

村上鬼城の俳句「乾瓢や水引かけてお中元」のように「中元」は夏季の贈答品を指しますが、もともとは旧暦七月十五日のこと。現在では、八月の旧盆の日に当たります。

祖先の霊を祭る盂蘭盆は仏教行事ですが、中元は元来、老子を教祖とする道教の行事だったものです。一月十五日の上元、七月十五日の中元、十月十五日の下元を「三元」と称し、この日は天の神を祭って一日中庭で火をたく風習がありました。

一年を大きく三つに分け、それぞれ始めの日を上元、中元、下元と呼んだものでしょう。中国の上元は日本では小正月に当たります。また、中元は中国で仏教の盂蘭盆と結びつき、それがそのまま日本の年中行事にもなりました。しかし、下元に相当する名称や風習は存在しません。

中元は、日本では特に贈答の慣習として定着し、年末の歳暮に対して「盆歳暮」とも呼ばれてきました。いまは、その由来を知らずに「お中元」を贈ったりもらったりしているケースが多いのではないのでしょうか。